

「第一回 相馬高校OBとその仲間、芸術家達と・相馬高校美術部の合同展 ―
遥か彼方は相馬の空に一」の開催

相馬高校ではこの度馬城会他の後援を得て、大震災後、福島県相双地区の東日本大震災及び、震災孤児の育英援助のため「東日本大震災チャリティー展」（計5回）開催活動を行って来たメンバーと共催で、表題の合同展を下記の通り開催します。出品は、相高美術部、相馬在住作家と「東日本大震災チャリティー展」実行委員の作品のほか、展覧会の趣旨に賛同の方で参加希望のかたの応募も受け付けます（別途公募要領をご覧ください）。

相馬はたくさんの芸術家を輩出しています。特に戦後まもなくの美術活動には目を見張るものがあつたことは皆さんご存じの方も多いと思われまふ。今回の活動は、卒業生の美術家達と在校生が一緒に展覧会の準備からの共同作業、作品の共同展示を行うことによって、相馬における美術活動が隆盛だつたことへの理解、さらにはその文化復興の契機の端緒になればと思つています。

また、今回期間中、ウクライナ出身のゾヤ・スコロバデンコ女史（略歴別添）がこの合同展参加のために来日され、21日には彼女が市内の小中学生対象に「花々と動物たち」、高校生対象に「インスピレーションの不思議」のワークショップを開いてくださいます。このような国際的な見守り、援助の元に我々が在ることはありがたいことです。

皆様、万障お繰り合わせの上、同窓であるないにこだわらず広くお声掛けくださりお誘い合わせて、多数ご来場下さいますようご案内申しあげます。

期間：平成27年11月16日（木）～21日（土）

開場：午後1時～午後5時

会場：相馬高校馬城会館（展覧会場）、若駒会館（21日開催ワークショップ会場）

時間：午後1時～5時（21日のみ 午前10時～午後4時）

ワークショップ 21日 若駒会館、午前 小、中学生対象、午後 高校生
対象予定

主催（共催）：「相馬高校OBとその仲間、芸術家達の東日本大震災支援展」実
行委員会事務局 福島県立相馬高等学校

後援：馬城会、相馬市、河北新報、福島民報社、福島民友新聞社、ウクラ
イナ大使館（予定）

~~~~ ワークショップの内容 ~~~~

「インスピレーションの不思議」：高校生対象

美術を学びアーティストを目指す学生に、インスピレーションがいかに大事か、
また、インスピレーションはただ待っていても生まれない、日々の研究や努力
によって生まれることをゾヤが教えてくれます。

ゾヤが今まで接してきた一流の画家達の努力、コピーとインスピレーション
の違い、過去の作品の再解釈から得られるもののお話や、ベラスケス、シャッ
ルダン、マネの作品を例に「インスピレーションについて」話していただきま
す。画家自身が独自の表現のアイデアを得る方法・・・ゾヤと一緒に考え、学
びます。

「花々と動物たち」：小中学生対象

小学生向けのワークショップでは、ゾヤが子供時代に学び影響を受けた「ペ
トリキヴィカ（ウクライナの伝統絵画）」を紹介します。

ペトリキヴィカに描かれた花、葉、鳥のモチーフを簡単に描くこと、風景画
を単純化して描くこと（ミニマリストティック）を教えるとともに、相馬やウク
ライナの民芸品に描かれるモチーフを取り入れた作品を実際に制作して、子供
達に伝統的な文化を継承することの大事さについて考え学習します